

報道関係各位
プレスリリース

2017年7月5日
公益財団法人 流通経済研究所

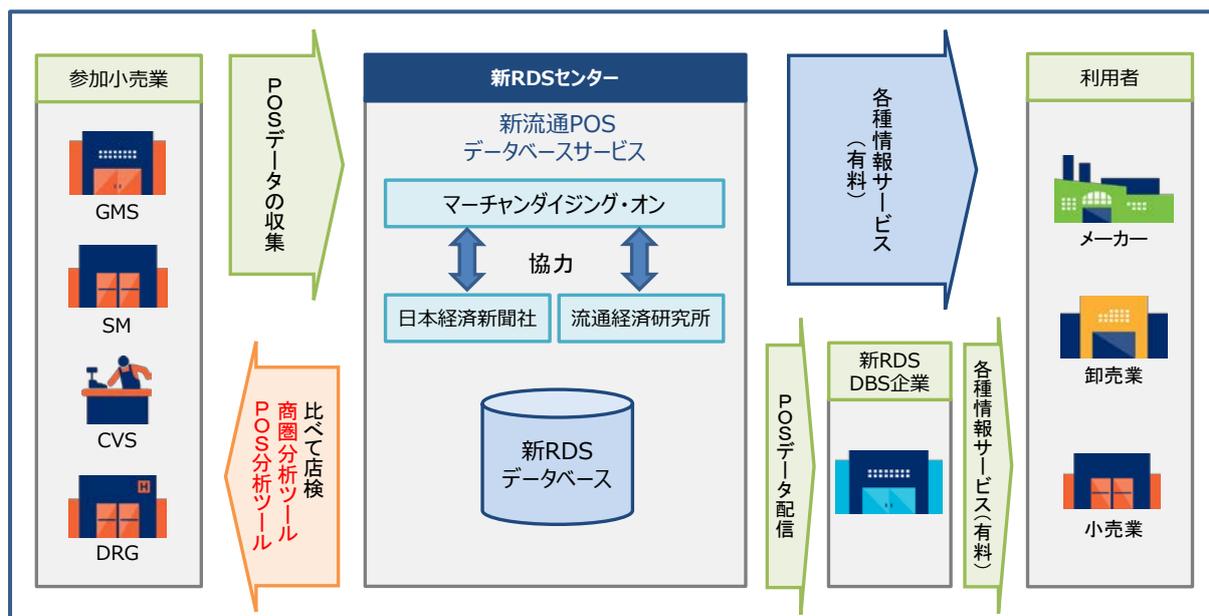
流通 POS データベースサービス (RDS) への事業協力について

一般財団法人流通システム開発センター（以下「流開センター」）と株式会社マーチャング・オン（以下「マーチャング・オン」）は、民間企業による POS データのより一層の利用拡大とサービスの向上を目指して、2018年3月31日に流開センターが運営する流通 POS データベースサービス※¹（以下「RDS」）をマーチャング・オンへ事業譲渡する契約を2017年6月30日に締結しました。

「新 RDS」において、マーチャング・オンでは、現 RDS に参加し利用者に POS データサービスを提供している企業（DBS 企業）である株式会社日本経済新聞社（以下「日本経済新聞社」）、公益財団法人流通経済研究所（以下「流通経済研究所」）の協力を得て事業を運営します。この3社がノウハウを持ち寄ることにより、相乗効果を発揮し、これまで以上に価値のあるマーケットデータを提供できます。

流通経済研究所は、RDS で収集したデータをベースに、流通事業者向けの市場 POS データ分析サービス NPI Report を提供しております。新 RDS 事業においてはデータ提供店舗数の拡大等の面で協力を進め、より充実した市場データが提供できるようサービスの拡充を図ってまいります。

新 RDS の概要



※ 1 : RDS について

RDS は、流開センターが、民間による POS データサービス事業の確立と小売業から卸売業、商品メーカーに至る POS データ利用の促進を目指し、研究、実証実験を経て 1988 年から運営を継続してきたものであり、POS データベースの先駆けとなった仕組みです。

NPI Report について

流通経済研究所が提供する Web サービス NPI Report は、市場 POS データの「安価」かつ「簡単」な利用を実現し、消費者視点の売場づくりと製・配・販の協働マーケティングを支援することを目指した分析サービスです。RDS 収集店舗および独自収集店舗、合わせて約 450 店舗のスーパーマーケット・ドラッグストアの POS データを過去 2 年にわたってエリア別に集計・分析できます。売れ筋を発見するための ABC 分析、季節や催事の影響を探るトレンド分析、効果的な定番価格・特売価格を検討するための売価分析といったメニューを用意しており、マーケティング・マーチャンダイジングに活用いただけます。

新 RDS への事業協力に関するお問い合わせ

公益財団法人流通経済研究所 NPI Report 運営事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 10F

TEL: 03-5213-4532 FAX: 03-5276-5457 E-mail: info@npi-cloud.com

以上